



さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ



2025年3月期第3四半期決算のお知らせ

株式会社 T&Dホールディングス

2025年2月14日



写真は、「Try&Discoverフォトコンテスト2023 ～さあ、しあわせを重ねよう。～」の受賞作品(一部)です。

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

目次・グループストラクチャー

【決算のポイント】 P. 2

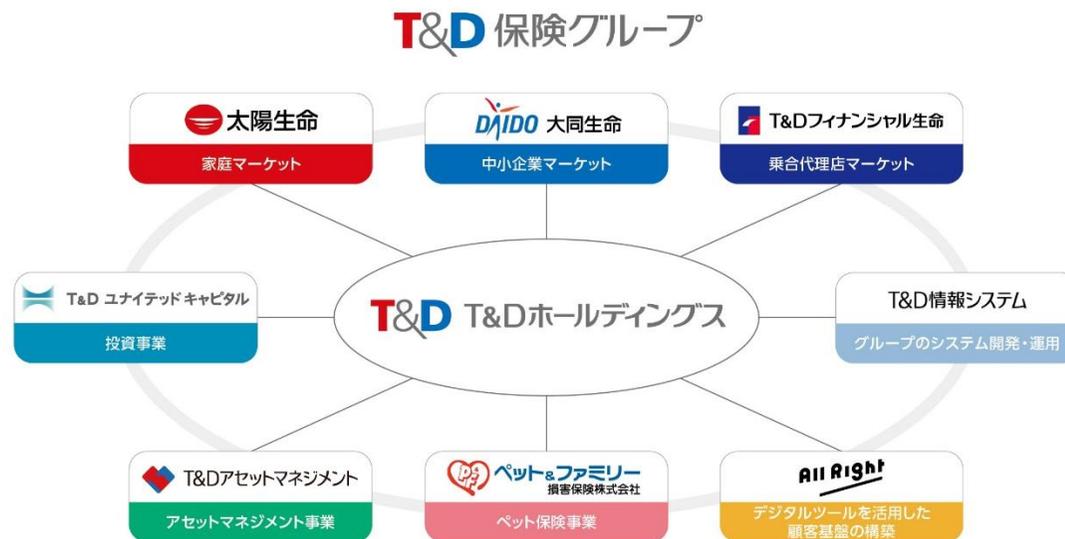
I. グループ概況 P. 3

II. 国内生命保険事業 P. 6

III. 事業ポートフォリオ多様化 P. 11

IV. 業績予想・株主還元 P. 13

V. 参考 P. 14



おかげさまで、T&Dホールディングスは
2024年4月に設立20周年を迎えました。

<本資料における用語の定義>

【連結】 T & Dホールディングス連結
 【太陽】 太陽生命保険
 【TDF】 T & Dフィナンシャル生命保険
 【TDAM】 T & Dアセットマネジメント

【3社合算】 生命保険会社3社（太陽生命・大同生命・T & Dフィナンシャル生命）の単純合算
 【大同】 大同生命保険
 【TDUC】 T & Dユニテッドキャピタル
 【P & F】 ペット&ファミリー損害保険

【決算のポイント】

- グループ修正利益は、国内生命保険会社における利息配当金等収入の増加等により前年同期から増加し、第3四半期ベースで過去最高を更新。
- 国内生命保険事業の契約業績は、新契約の販売好調により堅調に推移。
- 2025年2月14日に、2025年3月期通期連結業績予想の上方修正を公表（P13参照）。

	項目	24/3期3Q	25/3期3Q	前年同期比	主な増減要因
グループ 連結	グループ修正利益	704億円	1,021 億円	+44.9%	国内生命保険会社における利息配当金等収入の増加等。
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	648億円	1,191 億円	+83.8%	
国内生命 保険事業	新契約年換算保険料	1,520億円	1,673 億円	+10.0%	対面・非対面を融合させた営業活動およびお客さまの幅広い保障ニーズにお応えしたトータルな保障の提案、一時払商品の販売好調等。
	保有契約年換算保険料	16,336億円 (24/3末)	16,931 億円 (24/12末)	+3.6% (前年度末比)	
	保険料等収入	18,431億円	20,114 億円	+9.1%	
	基礎利益	801億円	1,186 億円	+48.0%	
クローズド ブック事業	修正利益（連結）	66億円	123 億円	+84.3%	TDUCにおける投資先の運用収益増加等。
株主還元	年間配当（予想） 【10期連続増配予定】	80.0円(1株あたり)			

1. 収益関係

- ▶ グループ修正利益は、国内生命保険会社における利息配当金等収入の増加等により前年同期から増加。
- ▶ 親会社株主に帰属する四半期純利益は、グループ修正利益の増加に加え、フォーティテュード社※の第3四半期会計期間（2024年7月1日～2024年9月30日）において、米国金利低下等に伴い会計上の一時的な評価性利益等を計上したことによる持分法投資利益等の増加により、前年同期から増加。

※TDUCの投資先である海外再保険関連会社

■ グループ修正利益

(億円)

	24/3期3Q	25/3期3Q	前年同期比
グループ修正利益	704	1,021	+44.9%

■ 親会社株主に帰属する四半期純利益

(億円)

	24/3期3Q	25/3期3Q	前年同期比
連結	648	1,191	+83.8%

【参考】グループ修正利益とは

- 当グループでは、A L M（Asset Liability Management）を実施し、金利リスクを含めた各リスクをコントロールして資産と負債を総合的に管理しています。
 - 一方、親会社株主に帰属する当期純利益に対し、市場変動等により会計上生じる経済実態を伴わない損益※や負債内部留保の超過繰入（戻入）額を調整した「グループ修正利益」を、経営実態を表す指標としてK P Iに設定し、また、株主還元もグループ修正利益に基づいて行っています。
- ※調整の対象は、フォーティテュード社における一時的な評価性損益や市場価格調整（M V A）に関連する評価性の損益等。

2. MCEV・新契約価値

- Group MCEVは、新契約価値の積上げおよび国内金利上昇等により前年度末から増加。
- 今期に販売した保険契約（転換契約を含む）から将来生じる利益を現在価値に換算した新契約価値は、大同生命での新契約高増加や国内金利上昇等により、前年同期から増加。

■ MCEV

(億円)

	24/3末	24/12末	前年度末比
T&D保険グループ全体 (Group MCEV)	38,844	41,197	+6.1%
生命保険事業のMCEV	39,832	41,714	+4.7%
うち太陽生命	11,718	12,038	+2.7%
うち大同生命	26,360	27,866	+5.7%
うちTDF生命	1,534	1,645	+7.2%
生命保険以外の事業に係る純資産	△ 988	△ 516	-

■ 新契約価値

(億円)

	24/3期3Q	25/3期3Q	前年同期比
3社合算	1,372	1,389	+1.2%
太陽生命	280	239	△ 14.5%
大同生命	1,017	1,078	+6.0%
TDF生命	75	71	△ 5.6%

※生命保険会社の企業価値を評価する指標の一つ「EV（エンベディッド・バリュー）」は、「貸借対照表の純資産に、価格変動準備金・危険準備金等の内部留保、時価評価されていない資産の含み損益等を加えた純資産価値」と「現時点で保有している契約から将来見込まれる利益の現在価値」を合計したもの。

※「生命保険以外の事業に係る純資産」には、フォーティテュード社における会計上の一時的な評価性損益等を含む。

3. 健全性指標等

- グループ連結のソルベンシー・マージン比率は、株式の売却等による資産運用リスクの減少などにより前年度末から上昇。監督当局による早期是正措置の基準となる200%を上回っており、十分な健全性を維持。
- 当グループの内部管理モデルに基づき算出したグループ連結のESRは、前年度末から上昇。

■ ソルベンシー・マージン比率（SMR）

	24/3末	24/12末	前年度末差
連結	995.7%	1,023.4%	+ 27.7pt
太陽生命	716.2%	751.1%	+ 34.9pt
大同生命	1,193.5%	1,215.7%	+ 22.2pt
TDF生命	567.6%	566.4%	△ 1.2pt

■ ESR※

	24/3末 (見直し後)	24/12末	前年度末差
連結	239%	244%	+ 5pt

- ※ ESRは、経済価値ベースの健全性指標として当グループが導入している指標で、当グループの内部管理モデルに基づき算出。
- ※ 今年度より、2025年度導入予定の経済価値ベース資本規制を踏まえ内部管理モデルの見直しを実施。（前年度末は見直し後の数値。見直し前は252%。）

4. 契約業績

- ▶ 対面・非対面を融合させた営業活動およびお客さまの幅広い保障ニーズにお応えしたトータルな保障の提案、一時払商品の販売好調等により、新契約年換算保険料は前年同期から増加、保有契約年換算保険料も前年度末から増加。

■ 新契約年換算保険料※1

(億円)

	24/3期3Q	25/3期3Q	前年同期比
3社合算	1,520	1,673	+10.0%
うち第三分野	331	346	+4.5%
太陽生命	240	373	+55.2%
うち第三分野	148	157	+6.2%
大同生命	574	602	+4.8%
うち第三分野	150	168	+11.9%
TDF生命	704	696	△ 1.1%
うち第三分野	33	21	△ 36.8%

■ 保有契約年換算保険料※1

(億円)

	24/3末	24/12末	前年度末比
3社合算	16,336	16,931	+3.6%
うち第三分野	2,968	3,074	+3.6%
太陽生命	5,641	5,692	+0.9%
うち第三分野	1,369	1,409	+2.9%
大同生命	8,064	8,136	+0.9%
うち第三分野	1,522	1,570	+3.1%
TDF生命	2,630	3,102	+18.0%
うち第三分野	76	95	+25.0%

【参考】各社の契約業績指標※1 (各社の経営目標にあわせて設定している経営指標)

(億円)

	太陽生命			大同生命			TDF生命		
	保障性年換算保険料※2			契約高※3			年換算保険料		
新契約業績	24/3期3Q	25/3期3Q	前年同期比	24/3期3Q	25/3期3Q	前年同期比	24/3期3Q	25/3期3Q	前年同期比
	157	170	+8.4%	37,972	41,400	+9.0%	704	696	△ 1.1%
保有契約業績	24/3末	24/12末	前年度末比	24/3末	24/12末	前年度末比	24/3末	24/12末	前年度末比
	1,621	1,674	+3.3%	466,376	470,377	+0.9%	2,630	3,102	+18.0%

※1 契約業績指標は、個人保険・個人年金保険の合計。また、新契約業績には、転換による純増加を含む。

※2 太陽生命の経営指標で、年換算保険料のうち主に貯蓄系商品を除いた保障部分の合計。

※3 大同生命の経営指標で、個人保険・個人年金保険の契約高にJタイプ、Tタイプ、介護リーフα、一時金型Mタイプ等の第三分野の保障金額を加算した指標。

5. 保険料等収入・基礎利益

- ▶ 保険料等収入は、一時払商品の販売増加等により、前年同期から増加。
- ▶ 基礎利益は、利息配当金等収入の増加および為替ヘッジコストの減少等により、前年同期から増加。

■ 保険料等収入

(億円)

	24/3期3Q	25/3期3Q	前年同期比
3社合算	18,431	20,114	+9.1%
太陽生命	5,630	6,364	+13.0%
大同生命	6,249	6,238	△0.2%
TDF生命	6,551	7,510	+14.6%

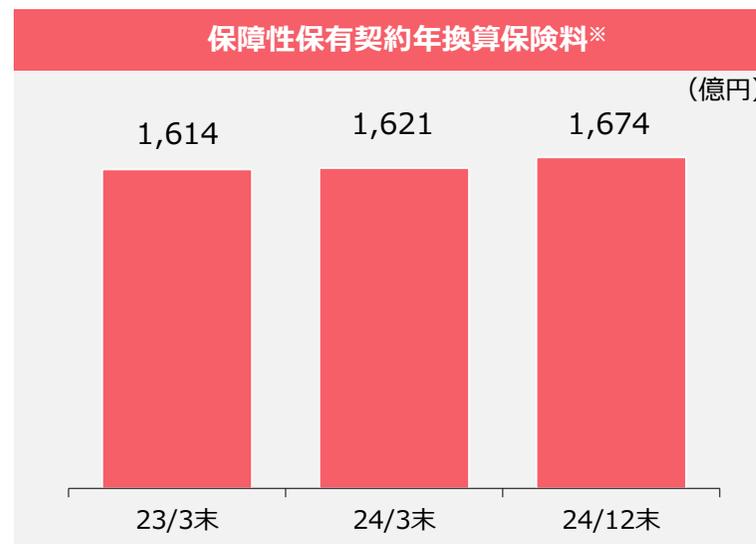
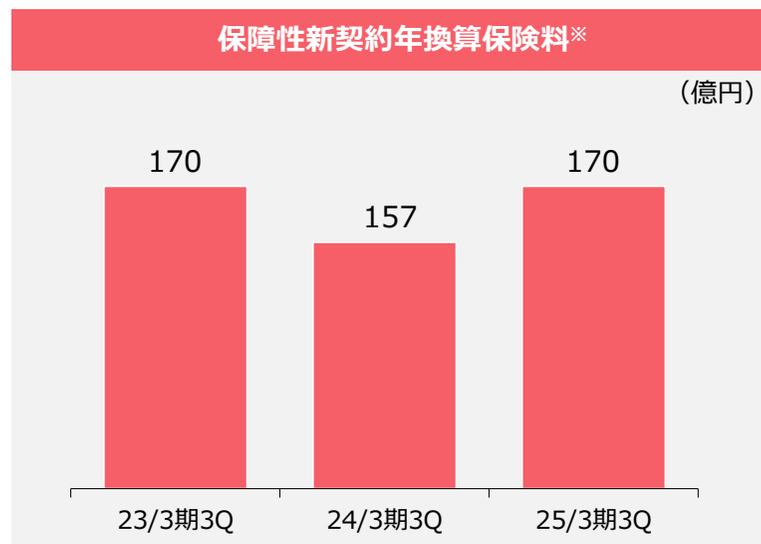
■ 基礎利益

(億円)

	24/3期3Q	25/3期3Q	前年同期比
3社合算	801	1,186	+48.0%
太陽生命	204	375	+83.7%
大同生命	616	795	+29.0%
TDF生命	△ 19	15	-

【参考】 太陽生命

- 保障性新契約年換算保険料※は前年同期から増加、保障性保有契約年換算保険料※も前年度末から増加。



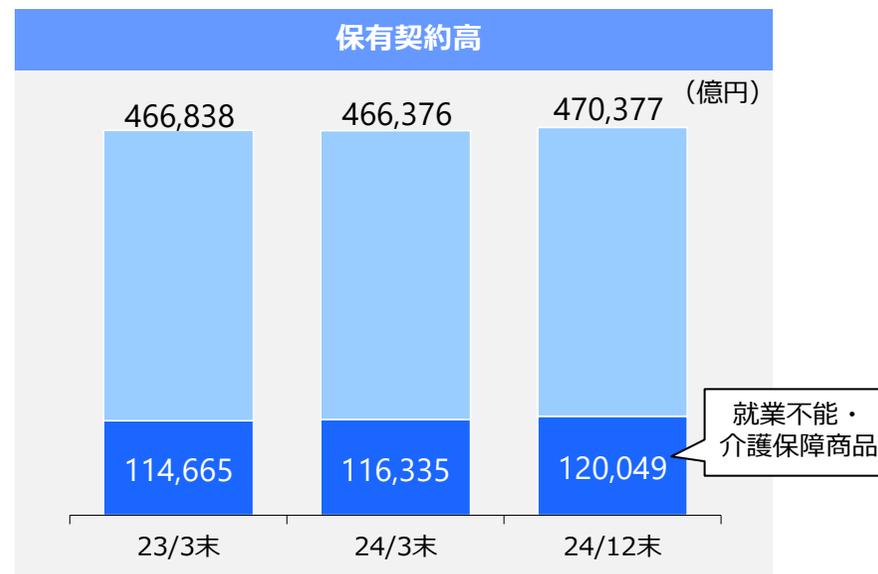
- 「保障性新契約年換算保険料※」は、対面・非対面を融合させた「ハイブリッド型営業」の推進、新たな営業端末（T-AI-Face）の活用、代理店の販売量増加等により前年同期から増加。
- 「保障性保有契約年換算保険料※」は、新契約業績が好調に推移したことに加え、前年同期と比べて解約・失効が減少したこと等により、前年度末から増加。

- ・ 2024年12月に、主力商品「保険組曲Best」の改定を行い、新シリーズ「保険組曲BestMYWAY」を発売。
- ・ T-AI-Faceにより、AIを活用したコンサルティングセールス、オンライン面談機能を活用した多様な提案手法を実現し、お客さまとの接点、マーケットの拡大を図ることで、さらなる業績の拡大を目指す。

※ 保障性年換算保険料とは、年換算保険料のうち主に貯蓄系商品を除いた保障部分の合計。同指標はEVの伸展に大きく寄与するため、太陽生命が契約業績の中で重視している独自指標。

【参考】 大同生命

- 新契約高は前年同期から増加、保有契約高も前年度末から純増。



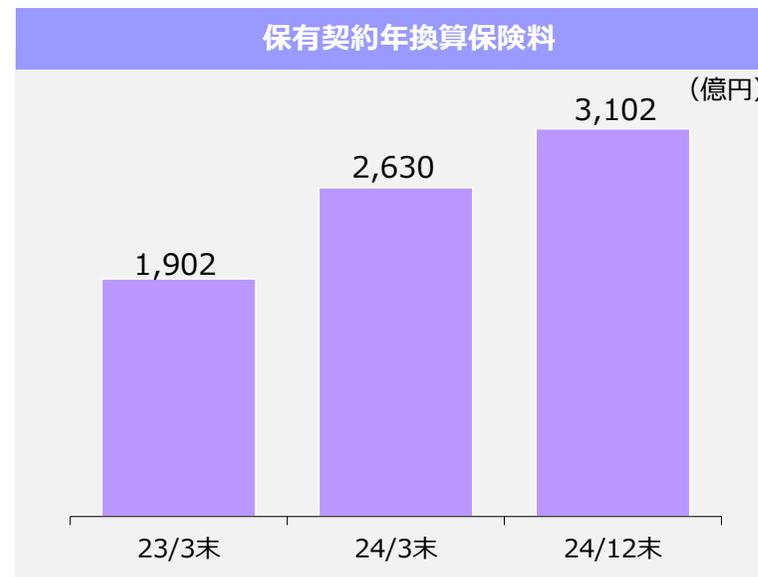
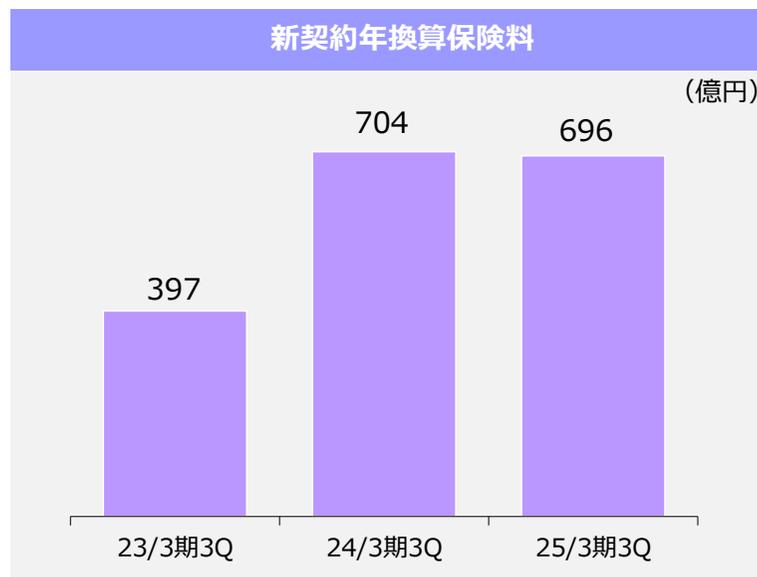
- 「新契約高」は、死亡保障に就業不能・介護保障などを加えたトータルな保障の提案によりお客さまの幅広い保障ニーズにお応えしたことで、好調に推移。主力商品（L・R・J・Tタイプ）はいずれも前年を上回る実績。
- 「保有契約高」は、「新契約高」が好調に推移したことにより純増。

- ・ 2023年12月に発売した「優良体割引特約」（『健康エール割』）が好評。
- ・ 保険に加え、中小企業が抱える様々な課題解決を支援する「経営支援サービス」など保険以外でもお客さまとつながり、お客さま数の拡大を通じた持続的な成長を目指す。

※当ページ記載の「新契約高」「保有契約高」には、「Jタイプ」の重大疾病保険金額、「Tタイプ」の就業障がい保険金額、「介護リリーフα」等の介護保険金額および「一時金型Mタイプ」の入院一時金額を基準として計上した金額を含む。

【参考】 T&Dフィナンシャル生命

- 新契約年換算保険料は前年同期並みの水準を確保、保有契約年換算保険料は前年度末から増加。



- 「新契約年換算保険料」は、一時払個人年金保険「ファイブテン・ワールド4（円貨プラン）」の販売が好調に推移したことにより、前年同期並みの水準を確保し、「保有契約年換算保険料」は、前年度末から増加。

- ・ 2024年10月に「ファイブテン・ワールド4」を発売。一時払個人年金保険「ファイブテン・ワールド3（円貨プラン）」に、将来の年金原資額をより大きくふやすことができる「年金重視コース」を追加し、リニューアルした商品。
- ・ 同商品に加え、「生涯プレミアムシリーズ」、「ハイブリッドシリーズ」の3つの商品カテゴリを主軸とし、差別化した商品・サービスの機動的な開発を進めるとともに、パートナーとなる代理店を拡大することで、さらなる業績の拡大を目指す。

6. クローズドブック事業（TDUC連結）

- 修正利益は、フォーティテュード社※の運用収益増加等により、前年同期から増加。
- TDUC連結の四半期純利益は、フォーティテュード社※の第3四半期会計期間（2024年7月1日～2024年9月30日）において、米国金利低下等に伴い会計上の一時的な評価性利益等を計上したことによる持分法投資利益等の増加により、前年同期から増加。

※TDUCの投資先である海外再保険関連会社

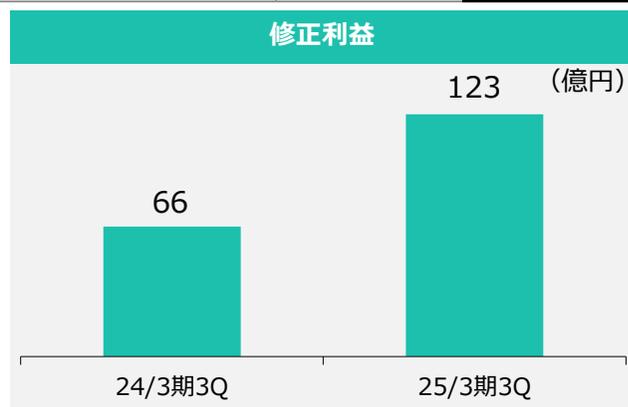
（億円）

	24/3期3Q	25/3期3Q	前年同期比
経常収益	4	320	-
うち持分法による投資利益	-	305	-
経常費用	20	30	+47.4%
うち持分法による投資損失	2	-	-
経常利益（△は損失）	△ 16	290	-
四半期純利益（△は純損失）	△ 19	282	-
修正利益	66	123	+84.3%

【参考】修正利益とは

- ・当グループでは、親会社株主に帰属する当期純利益に対し、市場変動等により会計上生じる経済実態を伴わない損益や負債内部留保の超過繰入（戻入）額を調整した「修正利益」を、経営実態を表す指標としてKPIに設定している。

※調整の対象は、フォーティテュード社における一時的な評価性損益等。



7. その他の事業ポートフォリオ

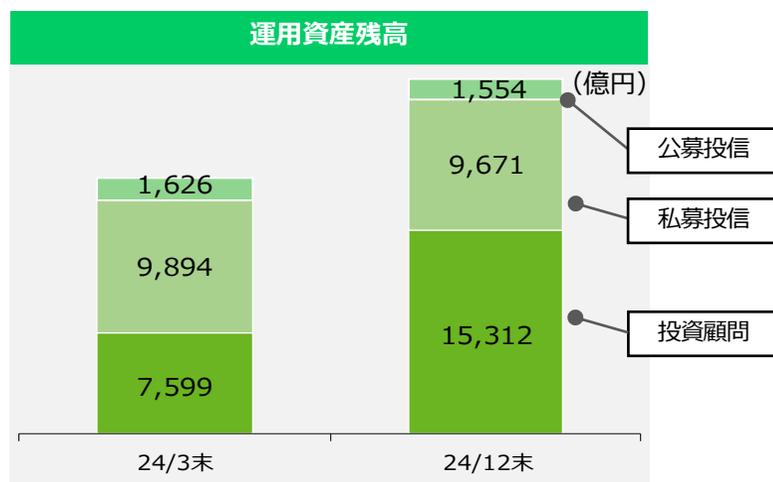
アセットマネジメント事業 (TDAM)

- グループ内生命保険会社からの受託拡大による運用資産残高の増加に伴い、営業収益、四半期純利益ともに前年同期から増加。

(百万円)

	24/3期3Q	25/3期3Q	前年同期比
営業収益 (実質ベース) ※	2,171	2,455	+13.1%
経常利益	16	114	+594.6%
四半期純利益	13	82	+503.1%

※販売会社や運用委託先への支払いを控除した実質的な営業収入

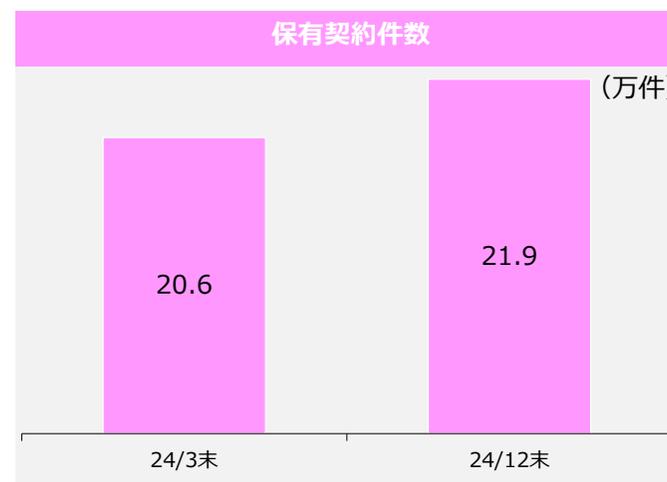


損害保険【ペット保険】事業 (P&F)

- 新たなチャネル「PayPayほけん」での商品販売により保有契約件数が増加し、経常収益は前年同期より増加。一方、支払保険金の増加により経常利益・四半期純利益は前年同期から減少。

(百万円)

	24/3期3Q	25/3期3Q	前年同期比
経常収益	8,036	8,232	+2.4%
経常利益	946	214	△ 77.3%
四半期純利益	689	150	△ 78.1%



8. 業績予想・株主還元

■ 25年3月期 通期業績予想

(億円)

	24/3期実績	25/3期通期予想
経常収益(連結)	32,079	35,800
※【】は保険料等収入		
太陽生命	9,892 【7,028】	15,900 【7,600】
大同生命	11,837 【8,437】	11,400 【8,500】
TDF生命	10,282 【9,175】	9,400 【9,400】
経常利益(連結)	1,598	1,900
太陽生命	553	800
大同生命	1,016	1,070
TDF生命	73	70
当期純利益(連結)	987	1,170
太陽生命	389	500
大同生命	609	640
TDF生命	48	40
グループ修正利益	1,035	1,300

■ 株主還元

	24/3期実績	25/3期
1株当たり年間配当金	70.0円	(予想) 80.0円※
(うち中間配当)	35.0円	(実績) 40.0円

※10期連続の増配の予定

<25年3月期 通期連結業績予想の修正について/2025年2月14日公表>

以下の理由により、通期連結業績予想を上方修正しました。

- ・「経常収益」は、主に一時払保険商品の販売増加に伴う保険料収入の増加および太陽生命で検討中の既契約出再の影響等を見込み修正。
- ・「経常利益」「親会社株主に帰属する当期純利益」「グループ修正利益」は、主に運用収支の増加を見込み修正。

※「グループ修正利益」は、「グループ長期ビジョン(2021~2025年度)」の最終年度の目標1,300億円を1年前倒しで達成する見込み。

※ 通期業績予想は、2025年2月14日公表の予想数値を記載しています。配当予想は、2024年5月15日公表から変更ありません。

※ 当ページに記載の各予想値は今後様々な要因によって実際の数値と大きく異なることがあります。

【参考】 損益関係①

■ グループ連結

(億円)

	24/3期3Q	25/3期3Q	前年同期比
経常収益	23,622	25,298	+7.1%
うち保険料等収入	18,509	20,196	+9.1%
うち資産運用収益	4,521	4,108	△ 9.1%
経常費用	22,535	23,520	+4.4%
うち保険金等支払金	16,016	17,832	+11.3%
うち責任準備金等繰入額	1,955	1,368	△ 30.0%
うち資産運用費用	2,102	1,734	△ 17.5%
経常利益	1,087	1,778	+63.6%
特別損益	△ 8	△ 30	-
契約者配当準備金繰入額	180	179	△ 0.4%
税金等調整前四半期純利益	897	1,568	+74.7%
法人税等合計	248	371	+49.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	648	1,191	+83.8%
グループ修正利益	704	1,021	+44.9%

①

②

③

④

⑤

■ 含み損益（生保一般勘定）

(億円)

	3 社合算			太陽生命		
	24/3末	24/12末	前年度末比	24/3末	24/12末	前年度末比
有価証券の差損益	2,774	△ 1,000	-	2,783	1,520	△ 45.4%
うち公社債	△ 4,146	△ 7,539	-	△ 840	△ 2,121	-
うち株式	4,329	3,939	△ 9.0%	2,655	2,307	△ 13.1%
うち外国証券	1,908	2,242	+17.5%	677	1,074	+58.5%
うち金銭の信託	△ 879	△ 1,063	-	-	-	-
土地等の差損益	1,648	1,681	+2.0%	710	728	+2.6%
	大同生命			TDF生命		
	24/3末	24/12末	前年度末比	24/3末	24/12末	前年度末比
有価証券の差損益	738	△ 1,470	-	△ 747	△ 1,049	-
うち公社債	△ 3,457	△ 5,451	-	151	32	△ 78.4%
うち株式	1,674	1,631	△ 2.5%	-	-	-
うち外国証券	1,234	1,172	△ 5.1%	△ 3	△ 4	-
うち金銭の信託	-	-	-	△ 879	△ 1,063	-
土地等の差損益	938	952	+1.5%	-	-	-

※有価証券の差損益は、有価証券のうち市場価格のない株式等および組合出資金等は除く。
 ※土地等の差損益は、原則として鑑定評価額（重要性の低い物件等については公示価格等）をもちに算出。

<主な増減要因>

- ① 一時払商品の販売増加等
- ②④ 為替変動に伴う影響（為替差益の減少、外貨建保険の責任準備金減少）等
- ③ 外貨建て一時払商品および貯蓄性商品の解約増加等
- ⑤ 為替ヘッジコストの減少等

【参考】 損益関係②

■ 国内生命保険事業

(億円)

	太陽生命			大同生命			TDF生命		
	24/3期3Q	25/3期3Q	前年同期比	24/3期3Q	25/3期3Q	前年同期比	24/3期3Q	25/3期3Q	前年同期比
経常収益	7,331	8,049	+9.8%	8,709	8,775	+0.8%	7,328	7,875	+7.5%
うち保険料等収入	5,630	6,364	+13.0%	6,249	6,238	△ 0.2%	6,551	7,510	+14.6%
うち資産運用収益	1,589	1,561	△ 1.7%	2,218	2,240	+1.0%	736	318	△ 56.7%
経常費用	6,992	7,480	+7.0%	7,987	7,909	△ 1.0%	7,273	7,811	+7.4%
うち保険金等支払金	5,225	5,865	+12.2%	4,386	4,610	+5.1%	6,361	7,307	+14.9%
うち責任準備金等繰入額	83	102	+22.3%	1,207	984	△ 18.4%	674	280	△ 58.4%
うち資産運用費用	813	572	△ 29.7%	1,286	1,154	△ 10.3%	5	5	△ 3.2%
経常利益	338	568	+68.0%	721	865	+19.9%	54	64	+17.5%
特別損益	21	1	△ 91.6%	△ 25	△ 18	-	△ 4	△ 4	-
契約者配当準備金繰入額	98	98	+0.6%	82	80	△ 1.7%	0	0	△ 8.8%
税引前四半期純利益	261	471	+80.2%	614	765	+24.7%	50	60	+19.9%
法人税等合計	65	112	+72.5%	165	236	+42.5%	15	16	+10.4%
四半期純利益	196	359	+82.7%	448	529	+18.1%	34	43	+24.0%
基礎利益(△は損失)	204	375	+83.7%	616	795	+29.0%	△ 19	15	-
修正利益[※]	196	359	+82.7%	448	529	+18.1%	4	33	+595.2%

※TDF生命の数値は、四半期純利益から市場価格調整（MVA）に関連する評価性の損益を調整して算出。

さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ

Try & Discover
20th
ANNIVERSARY

T&D T&Dホールディングス

 太陽生命

 大同生命

 T&Dフィナンシャル生命

 T&Dアセットマネジメント

 ペット&ファミリー
損害保険株式会社

 T&D ユナイテッドキャピタル

 All Right

T&D情報システム

【お問合せ先】

株式会社 T & D ホールディングス	広報課	TEL 03-3272-6115
太陽生命保険株式会社	広報課	TEL 03-3272-6406
大同生命保険株式会社	広報課	TEL 03-3272-6206
T & D フィナンシャル生命保険株式会社	広報課	TEL 03-6745-6808